

令和8年度学校推薦型選抜（小論文）問題案 出題意図および採点のポイント
地域創生学部 地域創生学科 国際共生コース

1. 出題意図

地域創生学部地域創生学科国際共生コースは、基礎的な学力を身につけた上で、自らが働き、暮らし、活動する身近な地域の問題、あるいは日本や世界の各地の言語、社会、歴史、政治、教育、法、文芸、芸術、思想、心理などの人文的・社会科学的事象を複数の視点から相対的に捉え、自身の考えを適切に表現できる能力を身につけている人を求めている。つまり、多様なディシプリンに依拠して生きるとはどのようなことを考え、模索し、学修を進めていこうとする意欲を持つ人を求めている。そこで、これまでの社会で信じられてきたモラル、価値観、アイデンティティなどを問い直すテーマを題材とし、それに関する設問への解答を評価することで、課題文の読解力はもとより、論理的思考力、文章表現力などを総合的に評価することを意図した。各設問の出題意図は以下のとおりである。

【問題一】

課題文で述べられている筆者の主張を読み取り要約する問題であり、課題文の読解力、文章表現力を問うことを意図した。

【問題二】

課題文で述べられた著者の主張を踏まえた上で、自身の経験などをもとに、自らの考えを論理的に記述する問題であり、課題文の読解力、論理的思考力、文章表現力を問うことを意図した。

2. 採点のポイント

国際共生コースで学ぶ上で必要な基礎知識と読解力、論理的思考力、文章表現力などを総合的に判断し、評価する。各設問の採点のポイントは以下の通りである。

【問題一】

1. 著者が指摘する「自覚」「自分の生」という言葉のニュアンスを的確に捉え、著者の主張が説明されている。
2. 著者が述べる主張を踏まえて、その内容を十分に咀嚼した整理がなされている。
3. 適切な文字数で述べられている。
4. 誤字・脱字などがなく、漢字を適切に使用し、論理的で明快な文章表現と構成がなされている。

【問題二】

1. 個々人が任意のモラルや価値観、理想的アイデンティティなどを信じるということについて、具体的に述べたうえで、その意味について検討されている。
2. 任意のモラルや価値観、理想的アイデンティティなどを取り上げて、それらと異なる立場から相対化した議論を展開し、その意味について検討されている。
3. 適切な文字数で述べられている。
4. 誤字・脱字などがなく、漢字を適切に使用し、論理的で明快な文章表現と構成がなされている。